^{令和4年3月8日作成} 宮城労働局

F DI	亚出20年合期	今和二年	令和2年全期	令和2年	令和3年	前年同	当
年 別 業 種 別	平成30年全期	令和元年全期	(確定値)	1月~12月	1月~12月	死傷	死亡
全産業	死傷者数 死亡 2589 23	死傷者数 死亡 2432 17	死傷者数 死亡 2407 15	死傷者数 死亡 2352 15	死傷者数 死亡 2988 14	增減数 増減率 636 27.0%	増減数 増減率 -1 -6 70
	•					<u>.</u>	
製造業 食料品製造業	502 4 224	465 1 223	464 5 194 2	457 5 192 2		81 17.7% 64 33.3%	-
水産食料品製造業	67	78	72 2	72 2		14 19.4%	
その他	157	145	122	120	170	50 41.7%	<u> </u>
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造	7	5	5	5	9	4 80.0%	-
木材・木製品製造業	23	22	14	14	7	-7 -50.0%	
家具・装備品製造業	6	5			2	2	
パルプ・紙・紙加工品製造業	5	5	5	5	8	3 60.0%	
印刷・製本業	6	4	10	10	10		
化学工業	20	16	28	28	21	-7 -25.0%	
窯業土石製品製造業	25	21	25	25	21	-4 -16.0%	
鉄鋼業、非鉄金属製造業	11 1	12 1	13 1	13 1	12	-1 -7.7%	-1 -100.0%
金属製品製造業	57	41	47	47	49	2 4.3%	
一般機械器具製造業	17	15	18	18	22	4 22.2%	
電気機械器具製造業	20	27	19 2	19 2	36	17 89.5%	-2 -100.0%
輸送用機械等製造業	28 3	26	27	27	27		
造船業	14 3	11	15	15	7	-8 -53.3%	
その他	14	15	12	12	20	8 66. 7%	-
電気・ガス・水道業	5	6	7	7	9	2 28.6%	
その他の製造業	48	37	52	47	49	2 4.3%	-
鉱業	10	4	3	3	6	3 100.0%	<u> </u>
土石採取業	9	4	3	3	5	2 66. 7%	
その他	1				1	1	
建設業	336 7	352 7	283 3	:			
土木工事業	123 2	111 4	94 1	91 1	110 4	19 20.9%	-
建築工事業	156 3	191 3	156 2	154 2		14 9.1%	
鉄骨・鉄筋コン造家屋建築工事	43 2	48 1	46 2	45 2	58 2	13 28.9%	
木造家屋建築工事業	54	80 2	59	58	66	8 13.8%	ļ
建築設備工事業	18 1	19	19	19	22	3 15.8%	<u> </u>
その他の建築工事業	41	44	32	32	22	-10 -31. 3%	
その他の建設業	57 2	50	33	32	59	27 84.4%	<u> </u>
運輸交通業	377 4	386 2	338 2			91 27.1%	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
鉄道・軌道・水運・航空業	5 36	4	4 29	4	6	2 50.0%	<u> </u>
道路旅客運送業	332 4	43 338 2	305 2	29	48	19 65. 5% 69 22. 8%	<u> </u>
道路貨物運送業 その他の運輸交通業	<u> </u>	338 4	300 2	303 2	372 2	1	
貨物取扱業	4 29 1	21	16	16	49 1	33 206.3%	1
陸上貨物取扱業	18 1	11	12	12	49 1	29 241. 7%	
港湾運送業	11	10	4	4	8	4 100.0%	ļ -
農業	26 1	19 1	18 1	18 1	27	9 50.0%	<u> </u>
林業	32 1	26 1	31 2			2 6.5%	<u> </u>
畜産・水産業	19	26	25	23	21	-2 -8. 7%	
商業	467 2	436	413 1	403 1	493 3	90 22.3%	
卸売業、小売業	415 2	395	363 1	355 1	413 3	58 16.3%	
その他	52	41	50	48	80	32 66. 7%	3
金融•広告業	26	25	24	23	29	6 26.1%	
映画・演劇業		1	1	1	3	2 200.0%	-
通信業	50	42 1	40	38	31	-7 -18.4 %	<u> </u>
教育·研究業	29	23	35	32	51	19 59.4%	-
保健衛生業	261	242	306	295	460 1	165 55. 9%	1
接客娯楽業	168 1	161	144	138	158	20 14.5%	
旅館業	43 1	28	31	30	26	-4 -13.3%	
ゴルフ場	11	11	9	9	7	-2 -22.2%	
その他	114	122	104	99	125	26.3%	
清掃・と畜業	134 1	102 1	119 1	117 1	133	16 13.7%	-1 -100.0%
ビルメンテナンス業	75	41	68	67	67		
廃棄物処理業	53 1	54 1	42 1	41 1	52	11 26. 8%	<u> </u>
その他	6	7	9	9	14	5 55.6%	=
官公署	2	1	6	6	5	-1 -16.7%	<u> </u>
その他の事業	121 1	100 3	141	138	187	49 35.5%	
警備業	48	23 2	34	34	43	9 26.5%	
その他	73 1	77 1	107	104	144	40 38.5%	
HIA I MAJE SPACES STO	<u> </u>			. :		_ :	. :
陸上貨物運送業	350 5	349 2	317 2	315 2	 	98 31.1%	1 50.0%
第三次産業	1258 5	1133 5	1229 2	1191 2		359 30. 1%	2 100.0%
小売業	329 2	324	299	293	342 3	49 16. 7%	3
飲食店	94	92	82	77	99	22 28.6%	<u> </u>
社会福祉施設	203	208	232	228	350 1	122 53.5%	1
- 一大は火火ンストイット・コー	7 3 3/6 / 1	2 ///	H = H 2. 43 . 3/.37	イント 単国 世 市 店 亡 +		الحود د ا الحود د .	

^{1.} 死傷件数は令和3年12月末日までに発生した災害について3月7日までに確認できた労働者死傷病報告(休業4日以上)により計上しています。

^{2.} 死亡件数については、前月末までに把握したもの(速報)により計上しております。
3. 陸上貨物運送業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計です。
4. 第三次産業は、商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業の合計です。

宮城労働局の労働災害発生状況(1月~12月)

令和4年2月末現在

	休業4日以上の死傷者数		令和	2年	令和2年	F 目 物	令和3年と令和2年の比較			
		(5	ち死亡者数)	ישיא נד	34	ተነ ለከ∠ ∸	トiPJ 双 J	増	増減%	
全産業	Į			2,988人	(14人)	2,352人	(15人)	636人	(-1 人)	27.0%
	製造			538人	(1人)	457人	(5人)	81人	(-4 人)	17.7%
	建設	業		337人	(6人)	277人	(3人)	60人	(3人)	21.7%
	陸上貨物運送事業		413人	(3人)	315人	(2人)	98人	(1 人)	31.1%	
	林業			33人	(0人)	31人	(2人)	2人	(-2 人)	6.5%
	第三》	欠産業		1,550人	(4人)	1,191人	(2人)	359人	(2 人)	30.1%
		商業		493人	(3人)	403人	(1人)	90人	(2 人)	22.3%
			小売業	342人	(3人)	293人	(0人)	49人	(3人)	16.7%
	社会福祉施設		350人	(1人)	228人	(0人)	122人	(1人)	53.5%	
		上言	7以外の業種の合計	117人	(0人)	81人	(1人)	36人	(-1 人)	44.4%

〇休業4日以上の死傷者数 (うち死亡者数)

発 生 年	令和3年(1~12月)	令和2年(1~12月)	増減数	増減%
休業4日以上の死傷者数(うち死亡者数)	2,988人 (14人)※速報値	2,407人(15人)	581 (-1 人)	24.1%

令和4年2月末現在

○監督署別(1月~12月)

	令和3年	令和2年		令和3年と令和2年 との比較		
	Т Онуст	同期		増減数	増減%	
休業4日以上の死傷者数 (うち死亡者数)	2,988人 (14 人)	2,352人(1	15 人)	636人	27.0%	
仙台署	1,808人(9人)	1,402人(7人)	406人	29.0%	
石巻署	458人(2人)	358人(3 人)	100人	27.9%	
古川署	308人(1人)	278人(0人)	30人	10.8%	
大河原署	234人 (1人)	169人(3 人)	65人	38.5%	
瀬峰署	180人(1人)	145人(2 人)	35人	24.1%	

〇 年別の労働災害発生状況(1月~12月)

発 生 年	令和3年	令和2年	増減%
休業4日以上の死傷者数(うち死亡者数)	2,988人 (14人)※速報値	2,407人(15人)	24.1%

令和4年3月8日作成

仙台労働基準監督署

				N			分働基準監督署
年 別	平成30年全期	令和元年全期	令和2年全期	令和2年	令和3年 1月~12月	前年同	
業種別	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	(確定値) 死傷者数 死亡	1月~12月 死傷者数 死亡	1月~12月 死傷者数 死亡		死亡 増減数 増減率
全産業	1564 8	1458 9		1402 7		406 29.0%	•
		<u> </u>		·			
製造業	215 1	193	210 2	203 2		5 2.5%	-2 -100.0%
食料品製造業	101	111	95	93	95	2 2.2%	
水産食料品製造業	15	23	22	22	15	-7 -31. 8%	
その他	86	88	73	71	80	9 12.7%	
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造	2	1			1	1	
木材・木製品製造業	4	2			2	2	
家具・装備品製造業	2	3					
パルプ・紙・紙加工品製造業	2	1	3	3	4	1 33.3%	
印刷・製本業	4	3	8	8	8		
化学工業	10	3	9	9	10	1 11.1%	
窯業土石製品製造業	12	10	16	16	9	-7 -43.8%	
鉄鋼業、非鉄金属製造業	5	3	6	6	3	-3 -50.0%	
金属製品製造業	19	13	18	18	22	4 22.2%	
一般機械器具製造業	5	4	7	7	5	-2 -28.6%	
電気機械器具製造業	4	2	7 2	7 2	10	3 42.9%	-2 -100.0%
輸送用機械等製造業	9 1	5	5	5	5		
造船業	4 1		1	1		-1 -100.0%	
その他	5	5	4	4	5	1 25.0%	
電気・ガス・水道業	5	5	6	6	7	1 16.7%	=
その他の製造業	31	27	30	25	27	2 8.0%	
鉱業	5	1		20	2	2	1
土石採取業	4	1			2	2	
1.70休収未 その他	4 1	1			۷	4	
まり他 建設業	169 2	174 2	113 3	112 3	156 4	44 39.3%	1 33.3%
			=	:			
土木工事業	53	43	31 1	30 1	39 2	9 30.0%	1 100.0%
建築工事業	79 2	106 2	73 2	73 2		19 26.0%	
鉄骨・鉄筋コン造家屋建築工事	27 1	30 1	22 2	22 2	38 2	16 72.7%	
木造家屋建築工事業	17	38 1	18	18	33	15 83.3%	
建築設備工事業	12 1	15	13	13	12	-1 -7.7%	
その他の建築工事業	23	23	20	20	9	-11 -55.0%	
その他の建設業	37	25	9	9	25	16 177.8%	
運輸交通業	296 2	294 1	243 1	242 1	310 1	68 28.1%	
鉄道・軌道・水運・航空業	5	4	4	4	6	2 50.0%	
道路旅客運送業	34	40	22	22	41	19 86.4%	
道路貨物運送業	254 2	250 1	217 1	216 1	263 1	47 21.8%	
その他の運輸交通業	3						
貨物取扱業	28 1	16	11	11	45 1	34 309.1%	1
陸上貨物取扱業	18 1	8	8	8	39 1	31 387.5%	1
港湾運送業	10	8	3	3	6	3 100.0%	
農業	6	8 1	3	3	6	3 100,0%	<u> </u>
林業	2	3 1	4	4	2	-2 -50.0%	
畜産・水産業	2	1	1	1		-1 -100.0%	
商業	320 1	300	285 1	278 1	343 2	65 23.4%	1 100.0%
卸売業、小売業	280 1	270	250 1	244 1	275 2	31 12.7%	3
の他	40	30	35	34	68	34 100.0%	1 100.070
金融・広告業	:	18	35 18	34 17			
映画・演劇業	21	<u> </u>	<u>-</u>		21		1
	0.0	1 20 1	1 26	1	3	2 200.0% -3 -12.5%	
通信業	33	29 1		24	21		.
教育・研究業	24	18	27	25	42	17 68.0%	
保健衛生業	150	142	189	181	311 1	130 71.8%	1
接客娯楽業	118	117	106	100	98	-2 -2.0%	\$
旅館業	24	18	20	19	20	1 5.3%	<u> </u>
ゴルフ場	7	6	5	5	6	1 20.0%	<u> </u>
その他	87	93	81	76	72	-4 -5.3%	
清掃・と畜業	88 1	68 1	87	86	99	13 15.1%	
ビルメンテナンス業	62	34	58	57	55	-2 -3.5%	
廃棄物処理業	24 1	27 1	23	23	34	11 47.8%	
その他	2	7	6	6	10	4 66. 7%	
官公署	1		2	2	1	-1 -50.0%	
その他の事業	86	75 2	115	112	140	28 25.0%	
警備業	29	16 2	26	26	34	8 30.8%	5
その他	57	59	89	86	106	20 23.3%	<u> </u>
	<u>:</u>	.	<u> </u>				<u>:</u>
陸上貨物運送業	272 3	258 1	225 1	224 1	302 2	78 34.8%	1 100.0%
第三次産業	841 2	768 4	856 1	826 1	1079 3	253 30.6%	2 200.0%
/ V V V V V V V V V V		221	201	197	231 2	34 17.3%	2
小売業	21h: 1	7.71:	7.171		() 1	1 (- 1) (0	
小売業 飲食店	216 1 79	•	 			:	_
小売業 飲食店 社会福祉施設	79 111	73 117	68 131	63	58 244 1	-5 -7. 9% 114 87. 7%	

^{1.} 死傷件数は令和3年12月末日までに発生した災害について3月7日までに確認できた労働者死傷病報告(休業4日以上)により計上しています。

^{2.} 死亡件数については、前月末までに把握したもの(速報)により計上しております。
3. 陸上貨物運送業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計です。
4. 第三次産業は、商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業の合計です。

令和4年3月8日作成

石巻労働基準監督署

			∧ 4. о Г ∧ Шп	△ 4no/T	△ 4n 0 /T		多労働基準監督署
年 別	平成30年全期	令和元年全期	令和2年全期	令和2年	令和3年	前年同	
業種別			(確定値)	1月~12月	1月~12月	死傷 逆減数 逆減率	死亡
	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	増減数 増減率	増減数 増減率
全産業	382 7	364 5	362 3	358 3	458 2	100 27.9%	-1 $-33.3%$
製 造 業	109 3	110	100 2	100 2	124 1	24 24.0%	-1 -50.0%
食料品製造業	62	63	52 2	52 2	79 1	27 51.9%	-1 -50.0%
水産食料品製造業	49	49	46 2	46 2	68 1	22 47.8%	-1 -50.0%
その他		÷					30.0/0
	13	14	6	6	11	5 83.3%	
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造	2				2	2	
木材・木製品製造業	8	8	7	7	3	-4 -57.1%	
家具・装備品製造業	2	2			1	1	
パルプ・紙・紙加工品製造業	2	1	1	1	2	1 100.0%	
	 	1 <u>1 i</u>		1	Δ		<u> </u>
印刷・製本業	2		1	1		-1 -100.0%	
化学工業	1	2	3	3	2	-1 -33.3%	
窯業土石製品製造業		3	3	3	2	-1 -33.3%	
鉄鋼業、非鉄金属製造業	2 1	2	1	1		-1 -100.0%	
金属製品製造業	8	3	5	5	4	-1 -20.0%	
	!			•		<u> </u>	
一般機械器具製造業	4	7	4	4	6	2 50.0%	
電気機械器具製造業		4	3	3	5	2 66. 7%	
輸送用機械等製造業	10 2	12	14	14	7	-7 -50.0%	
造船業	10 2	11	14	14	7	-7 -50 . 0%	<u> </u>
	10 2		17	17	1	00.0/0	<u> </u>
その他		1		:			<u> </u>
電気・ガス・水道業					1	1	
その他の製造業	6	3	6	6	10	4 66.7%	
鉱業		2	1	1	1		
土石採取業		2	1	1	1		
		۷	1	1	1		
その他							
建 設 業	80 1	88 3	76	76	78	2 2.6%	
土木工事業	33	31 2	38	38	37	-1 -2.6%	
建築工事業	37 1	42 1	30	30	32	2 6.7%	,
鉄骨・鉄筋コン造家屋建築工事	7 1	9	10	10	7	-3 -30.0%	
						<u> </u>	
木造家屋建築工事業	21	23 1	14	14	12	-2 -14.3%	
建築設備工事業	2	2	3	3	7	4 133.3%	
その他の建築工事業	7	8	3	3	6	3 100.0%	
その他の建設業	10	15	8	8	9	1 12.5%	
運輸交通業	25 2	32 1	31 1	30 1	32 1	2 6.7%	<u> </u>
	20 2	34 1	31 1	əv 1	ა <u> გ</u> 1	Z 0. 170	
鉄道・軌道・水運・航空業							
道路旅客運送業	1	3	5	5	5		
道路貨物運送業	24 2	29 1	26 1	25 1	27 1	2 8.0%	
その他の運輸交通業							
	4.5		0	0	0		<u> </u>
貨物取扱業	1	3	2	2	2		<u> </u>
陸上貨物取扱業		1	1	1		-1 -100.0%	
港湾運送業	1	2	1	1	2	1 100.0%	
農業	3	3	3	3	7	4 133.3%	
林 業	10	5	6	6	8	2 33.3%	<u> </u>
	•			•	-	4 55.5/0	<u> </u>
畜産・水産業	5	9	15	14	14	<u> </u>	-
商業	58	38	43	43	69	26 60.5%	
卸売業、小売業	53	33	40	40	63	23 57.5%	
その他	5	5	3	3	6	3 100.0%	
金融•広告業	ÿ	3	2	2	6	4 200.0%	
		ن	4	4	U	4 400.0%	<u> </u>
映画・演劇業							
通信業	6	1	6	6	3	−3 −50.0%	
教育・研究業			1	1		-1 -100.0%	
保健衛生業	35	32	38	36	55	19 52.8%	
接客娯楽業	15 1	8	14	14	24	10 71.4%	
	\$	1		•		10 11.470	
旅館業	8 1	1	3	3	3		
ゴルフ場			1	1		-1 -100.0%	
その他	7	7	10	10	21	11 110.0%	
清掃・と畜業	18	18	11	11	12	1 9.1%	
ビルメンテナンス業	6	3	5	5	5		
	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>		0 10 51	
廃棄物処理業	11	15	5	5	7	2 40.0%	
その他	1		1	1		-1 -100.0%	
官公署	1	1	3	3	2	-1 -33.3%	
その他の事業	16	11 1	10	10	21	11 110.0%	-
		**************************************		:	6	<u> </u>	
警備業	12	4	4	4		<u> </u>	
その他	4	7 1	6	6	15	9 150.0%	
陸上貨物運送業	24 2	30 1	27 1	26 1	27 1	1 3.8%	
第三次産業	149 1	108 1	128	126	192	66 52.4%	
	44	28	38	38	51	13 34. 2%	
小売業	:	;					
飲食店	6	6	9	9	15	6 66.7%	
社会福祉施設	24	30	34	32	30	-2 -6.3%	
							-

- 1. 死傷件数は令和3年12月末日までに発生した災害について3月7日までに確認できた労働者死傷病報告(休業4日以上)により計上しています。

- 2. 死亡件数については、前月末までに把握したもの(速報)により計上しております。
 3. 陸上貨物運送業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計です。
 4. 第三次産業は、商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業の合計です。

令和4年3月8日作成

古川労働基準監督署

		古川							
年別	平成30年全期	令和元年全期	令和2年全期 (確定値)	令和2年 1月~12月	令和3年 1月~12月	前年同			
業種別	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡		死亡 増減数 増減率		
全産業	284 4	290	283	278	308 1	30 10.8%	1		
製造業	78	75	70	70	77	7 10.0%	*		
食料品製造業	21	26	22	22	17	-5 -22. 7%	<u> </u>		
水産食料品製造業	21	2	2	2	1	-1 -50.0%			
その他	21	24	20	20	16	-4 -20.0%			
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造	21	21	2	2	10	-2 -100.0%			
木材・木製品製造業	6	6	2	2		-2 $-100.0%$			
家具・装備品製造業			2	<i>Δ</i>		2 100.070			
パルプ・紙・紙加工品製造業	1	<u> </u>	<u> </u>		1	1			
印刷・製本業	1:				1	1			
化学工業	2	4	2	2	5	3 150.0%	<u> </u>		
二十二未 二十二未 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	9	3	4		6	2 50.0%	<u> </u>		
	9			4		-			
鉄鋼業、非鉄金属製造業	1.7	2	2	2	1	<u> </u>			
金属製品製造業	17	14	9	9	19	10 111.1%			
一般機械器具製造業	1	1	4	4	6	2 50.0%			
電気機械器具製造業	8	15	7	7	11	4 57.1%	<u> </u>		
輸送用機械等製造業	5	2	6	6	5	-1 -16.7%			
造船業									
その他	5	2	6	6	5	-1 -16.7%	=		
電気・ガス・水道業					1	1			
その他の製造業	7	2	10	10	5	-5 -50.0%			
鉱業	1		1	1		-1 -100.0%			
土石採取業	1		1	1		-1 -100.0%			
その他									
建 設 業	34 3	37	50	47	36 1	-11 -23.4%	1		
土木工事業	14 1	13	14	12	13 1	1 8.3%	1		
建築工事業	14	18	27	26	11	-15 -57.7%			
鉄骨・鉄筋コン造家屋建築工事	3	6	9	8	6	-2 -25.0%			
木造家屋建築工事業	7	11	11	11	4	-7 -63.6%			
建築設備工事業			3	3	1	-2 -66.7%			
その他の建築工事業	4	1	4	4		-4 -100.0%			
その他の建設業	6 2	6	9	9	12	3 33.3%			
運輸交通業	37	39	36	36	49	13 36.1%	III		
鉄道・軌道・水運・航空業			00	30	13	10 00.1%			
道路旅客運送業	1		1	1	1				
	2.5	39	35	1 35	1	10 07 10/			
道路貨物運送業	35	39	30	30	48	13 37. 1%			
その他の運輸交通業	1	.							
貨物取扱業		1							
陸上貨物取扱業		1							
港湾運送業				-	•				
農業	4	5	7	7	3	-4 -57.1%			
林 業	7 1	2	4	4	6	2 50.0%	Î.		
畜産・水産業 ***	6	6	5	4	2	-2 -50.0%			
商 業	36	50	33	33	41	8 24.2%			
卸売業、小売業	34	49	29	29	40	11 37.9%			
その他	2	1	4	4	1	-3 -75.0%			
金融・広告業	2	2	3	3	1	-2 -66.7%	9		
映画・演劇業									
通信業	3	6	2	2	2				
教育・研究業	3	2	3	3	5	2 66.7%			
呆健衛生業	40	34	38	38	42	4 10.5%			
妾客娯楽業	15	18	14	14	20	6 42.9%			
旅館業	6	3	6	6	3	-3 -50.0%			
ゴルフ場	2	3	2	2	1	-1 -50.0%			
その他	7	12	6	6	16	10 166. 7%			
青掃・と畜業	12	8	11	10	9	-1 -10.0%			
ビルメンテナンス業	3	3	3	3	2	-1 -33.3%	9		
	8	5	6	5	6	1 20.0%	<u> </u>		
その他	1	<u> </u>	2	2	1	-1 -50.0%	<u> </u>		
	1		1	1	2	1 100.0%	= = = = = = = = = = = = = = = = = = =		
官 公宴 ・		5	5	5	13	8 160.0%	Ē		
	C:		l o	:		1 100.0%)		
その他の事業	6		4	1.			ı		
その 他の事業 警備業	3	2	1	1	2				
その他の事業			4	1 4	11	7 175.0%			
その他の事業 警備業 その他	3	3	4	4	11	7 175.0%			
その他の事業 警備業 その他 陸上貨物運送業	3 3 35	2 3 40	35	35	11 48	7 175. 0% 13 37. 1%			
その他の事業 警備業 その他 陸上貨物運送業 第三次産業	3 3 35 117	2 3 40 125	35 110	35 109	11 48 135	7 175. 0% 13 37. 1% 26 23. 9%			
その他の事業 警備業 その他 陸上貨物運送業 第三次産業 小売業	3 3 35 117 26	2 3 40 125 38	35 110 25	35 109 25	11 48 135 30	7 175.0% 13 37.1% 26 23.9% 5 20.0%			
	3 3 35 117	2 3 40 125	35 110	35 109	11 48 135	7 175. 0% 13 37. 1% 26 23. 9%			

- 1. 死傷件数は令和3年12月末日までに発生した災害について3月7日までに確認できた労働者死傷病報告(休業4日以上)により計上しています。

- 2. 死亡件数については、前月末までに把握したもの(速報)により計上しております。
 3. 陸上貨物運送業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計です。
 4. 第三次産業は、商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業の合計です。

令和4年3月8日作成

大河原労働基準監督署

							F. 労働基準監督署 - 1
年別	平成30年全期	令和元年全期	令和2年全期	令和2年	令和3年	前年同	
業種別	死傷者数 死亡		(確定値) 死傷者数 死亡	1月~12月 死傷者数 死亡	1月~12月 死傷者数 死亡		死亡 増減数 増減率
全産業	194 1	182 2	173 3	169 3		65 38.5%	-2 -66.7%
						<u>.</u>	<u> </u>
製造業	63	60 1	58 1	58 1	84	26 44.8%	-1 -100.0%
食料品製造業	22	17	15	15	54	39 260.0%	
水産食料品製造業	3 19	4 13	1	1	1	20 070 0%	
その他 繊維工業、衣服その他の繊維製品製造	19		14	14	53	39 278.6%	
	4	1	0	0	1	1 50.00/	
木材・木製品製造業	4	2	2	2	1	-1 -50.0%	
家具・装備品製造業	2	0	1	1		1 100 00/	
パルプ・紙・紙加工品製造業 印刷・製本業		3	1	1	0	-1 -100.0%	
化学工業	6	6	11	11	2 3	2 -8 -72.7%	
二九子工未 二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	 	3	2	11 2	3	1 50.0%	
新来工口袋印袋坦来 鉄鋼業、非鉄金属製造業	4		-	:		1 50.0%	-1 -100.0%
金属製品製造業	9	4 1 10	4 1 12	4 1 12	3	-9 -75.0%	-1 -100.0%
一般機械器具製造業	6	10	1	12	J	-1 -100. 0%	
電気機械器具製造業	5	6	2	2	3	1 50.0%	
輸送用機械等製造業	2	7	1	ے 1	5	4 400.0%	
	4	1	1	1	υ	4 400.0%	
<u>造船業</u> その他	2	7	1	1	5	4 400.0%	<u>:</u>
ての他 電気・ガス・水道業	4	(1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 i	0	-1 -100.0%	<u> </u>
電気・ガス・水垣業 その他の製造業	1	1	6	6	5	-1 $-100.0%$ -1 $-16.7%$	
での他の製造業 鉱 業	1	<u>-</u>	D _E	0		<u> </u>	
処 	2	1			1	1	
その他	۷	1			1	1	
<u> </u>	24	27 1	22	20	37	17 85.0%	
生 成 未 土木工事業	13	12 1	5	20 5	13	•	
	8		12		15		
建築工事業	0	14		11		4 36. 4% -2 -66. 7%	
鉄骨・鉄筋コン造家屋建築工事	1	2	3	3 5	9	<u> </u>	
木造家屋建築工事業	2	5	6	0	9	4 80.0%	
建築設備工事業	1	2 5	2	2	Г	0 66 70	
その他の建築工事業	4		3 5	3	5	2 66. 7% 5 125. 0%	
その他の建設業	3	1		4	9	:	
運輸交通業	11	8	10	10	14	4 40.0%	
鉄道・軌道・水運・航空業			<u> </u>				
道路旅客運送業	1.1	0	10	10	10	20.00/	
道路貨物運送業	11	8	10	10	13	3 30.0%	
その他の運輸交通業			C	0	1	1 00 00/	.
貨物取扱業			3	3	2	-1 -33. 3%	
陸上貨物取扱業			3	3	2	-1 -33.3%	
港湾運送業	0 4		0 1	0 1		2 150 0%	1 100 00/
農業	8 1	10	2 1 9 1	2 1	5	3 150.0%	-1 -100.0%
林業	8	12	9 1	9 1	8	-1 -11.1%	-1 -100.0%
畜産・水産業	5	5	0.0	0.5	3	3	4
商業	28	26	26	25	21 1	-4 -16.0%	1
卸売業、小売業	24	22	19	19	17 1	-2 -10.5%	1
その他	4	4	7	6	4	-2 -33.3%	
金融・広告業		1			1	1	
映画・演劇業		c	Ŷ.	0	0	4	
通信業	6	3	2	2	3	1 50.0%	
教育・研究業		3	3	2	2		
保健衛生業	8	13	20	20	25	5 25.0%	
接客娯楽業	17	14	7	7	14	7 100.0%	
旅館業	4	5	2	2		-2 -100.0%	
ゴルフ場	2	2	1	1	4.4	-1 -100.0%	
その他	11	7	4	4	14	10 250.0%	
清掃・と畜業	10	4	6	6	7	1 16.7%	
ビルメンテナンス業	1		1	1	3	2 200.0%	
廃棄物処理業	7	4	5	5	2	-3 -60.0%	
その他	2				2	2	
官公署				_	_		<u> </u>
その他の事業	4	5	5	5	7	2 40.0%	
警備業	1		1	1	1		
その他	3	5	4	4	6	2 50.0%	
M-1 APARL NEEVA MIL		_ :	8	4 A :		<u> </u>	<u> </u>
陸上貨物運送業	11	8	13	13	15	2 15.4%	
第三次産業	73	69	69	67	80 1	13 19.4%	1
小売業	22	17	16	16	14 1	-2 -12.5%	1
飲食店	5	4	2	2	13	11 550.0%	-
社会福祉施設	6	10	18	18	19	1 5.6%	

^{1.} 死傷件数は令和3年12月末日までに発生した災害について3月7日までに確認できた労働者死傷病報告(休業4日以上)により計上しています。

^{2.} 死亡件数については、前月末までに把握したもの(速報)により計上しております。3. 陸上貨物運送業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計です。

^{4.} 第三次産業は、商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業の合計です。

令和4年3月8日作成

瀬峰労働基準監督署

	T Doo 6 A 1111	A 7 - 1- A 11-11	令和2年全期	令和2年	令和3年	前年同	事力側基準監督者 月増減
年別	平成30年全期	令和元年全期	(確定値)	1月~12月	1月~12月	死傷	死亡
業種別	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	死傷者数 死亡	増減数 増減率	増減数 増減率
全産業	165 3	138 1	148 2	145 2	180 1	35 24.1%	−1 −50.0%
製 造 業	37	27	26	26	45	19 73.1%	
食料品製造業	18	6	10	10	11	1 10.0%	
水産食料品製造業			1	1	1		
その他	18	6	9	9	10	1 11.1%	
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造	3	3	3	3	5	2 66.7%	
木材・木製品製造業	1	4	3	3	1	-2 -66. 7%	
家具・装備品製造業	1	1	9	0	1	1	
パルプ・紙・紙加工品製造業					1 1	1	
		1	1	1	1	1 100 00/	
印刷・製本業	1	1	1	1	1	-1 -100.0%	
化学工業	1	1	3	3	1	-2 -66.7%	
窯業土石製品製造業		2			1	1	<u> </u>
鉄鋼業、非鉄金属製造業	1	1			4	4	
金属製品製造業	4	1	3	3	1	-2 -66.7%	
一般機械器具製造業	1	3	2	2	5	3 150.0%	
電気機械器具製造業	3				7	7	
輸送用機械等製造業	2		1	1	5	4 400.0%	
造船業							
その他	2		1	1	5	4 400.0%	
電気・ガス・水道業		1					-
その他の製造業	3	4			2	2	
鉱業	2	1	1	1	2	1 100.0%	
土石採取業	2		1	1	9	1 100.0%	
	4		1	1	۷	1 100.0%	
その他 7th = 11. 3116				~~	~~		
建設業	29 1	26 1	22	22	30 1	8 36.4%	1
土木工事業	10 1	12 1	6	6	8 1	2 33.3%	1
建築工事業	18	11	14	14	18	4 28.6%	
鉄骨・鉄筋コン造家屋建築工事	5	1	2	2	6	4 200.0%	
木造家屋建築工事業	7	3	10	10	8	-2 -20.0%	
建築設備工事業	3				2	2	
その他の建築工事業	3	7	2	2	2		
その他の建設業	1	3	2	2	4	2 100.0%	
運輸交通業	8	13	18	18	22	4 22.2%	
鉄道・軌道・水運・航空業			40,	10			
道路旅客運送業			1	1	1		
	8	10	17	1		4 00 50	
道路貨物運送業	8	12	11	17	21	4 23.5%	
その他の運輸交通業		1					B
貨物取扱業		1					
陸上貨物取扱業		1					
港湾運送業							
農業	5	3	3	3	6	3 100.0%	
林 業	5	4	8 1	8 1	9	1 12.5%	-1 -100.0%
畜産・水産業	1	5	4	4	2	-2 -50.0%	
商業	25 1	22	26	24	19	-5 -20.8%	
卸売業、小売業	24 1	21	25	23	18	-5 -21. 7%	
その他	1	1	1	1	1		
金融・広告業	3	1	1	1	1	-1 -100.0%	
映画・演劇業	٥	1	1	1		1 100.070	Dia d
	0	0	4	4	0	0 50 00/	100
通信業	2	3	4	-	2	-2 -50.0%	
教育・研究業の特殊の	2		1	1	2	1 100.0%	1000 m
保健衛生業	28	21	21	20	27	7 35.0%	Į.
接客娯楽業	3	4	3	3	2	-1 -33.3%	
旅館業	1	1					
ゴルフ場							
その他	2	3	3	3	2	-1 -33.3%	
清掃・と畜業	6	4	4 1	4 1	6	2 50.0%	-1 -100.0%
ビルメンテナンス業	3	1	1	1	2	1 100.0%	
廃棄物処理業	3	3	3 1	3 1	3		-1 -100.0%
その他					1	1	
官公署					1	*	
その他の事業	9 1	4	6	6	6		
		4			0	_0 100 00/	
警備業	3	1	2	2	0	-2 -100.0%	
その他	6 1	3	4	4	6	2 50.0%	
BLA I AIMAI SPENSIONA	· · ·			:		_:	:
陸上貨物運送業	8	13	17	17	21	4 23.5%	-
第三次産業	78 2	59	66 1	63 1	64	1 1.6%	-1 -100.0%
小売業	21 1	19	19	17	16	-1 -5.9%	
飲食店	2	2	1	1		-1 -100.0%	
社会福祉施設	26	20	20	19	26	7 36.8%	
	 	<u> </u>	ロロロナベルが		-		<u> </u>

- 1. 死傷件数は令和3年12月末日までに発生した災害について3月7日までに確認できた労働者死傷病報告(休業4日以上)により計上しています。

- 2. 死亡件数については、前月末までに把握したもの(速報)により計上しております。
 3. 陸上貨物運送業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計です。
 4. 第三次産業は、商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業の合計です。